



厚化粧



四角上

萬年

為水

著

梅障

横画



四角下

へ13  
3017  
4



法とてぐるる儘小日ぐら〜硯小對ふと言へる並岡の  
法師めけどなるまふわ〜た文章まど綴り出さんかゝるま  
襟垢の世を遁まゆ頭の霜さへ拂ふよと色玉の盃を  
こゝと古人の糟を舐廻して只管先哲の聲色を法る  
年玉物の策子の編ど只木の箸の竹の箸の摘摺ご  
くと卑〜されて淺草海苔やど愛られもせせ玩具宮の  
片隅の幾秋々古さまで果の鼠の栖とやま〜ん、實小  
冊子作る業をかり羨〜か〜ぬらら〜んと五十年來の  
白痴を知りて冗〜る額を撫る支ま〜り

戊辰新春

爲永春水記

五十年來



江戸巻四







五十四























Vertical Japanese text in the upper left corner of the illustration, likely a title or introductory text.

Vertical Japanese text in the lower left corner of the illustration, likely a dialogue or commentary.



Vertical Japanese text in the upper right corner of the illustration, likely a title or introductory text.

Vertical Japanese text in the lower right corner of the illustration, likely a dialogue or commentary.





四十一

四十二



萬吉丸  
清太郎

日頃のそとより  
あつたうらぶらぶ  
あつたうらぶらぶ  
あつたうらぶらぶ  
あつたうらぶらぶ

あつたうらぶらぶ  
あつたうらぶらぶ  
あつたうらぶらぶ  
あつたうらぶらぶ  
あつたうらぶらぶ

Handwritten text in the top left corner of the left page, including the characters '四' and '五'.



Handwritten text in the bottom left corner of the left page.

Vertical text on the left margin of the left page.

Handwritten text in the top right corner of the right page.



Handwritten text in the bottom right corner of the right page.







おはようございませう  
おはようございませう  
おはようございませう

おはようございませう  
おはようございませう  
おはようございませう



おはようございませう  
おはようございませう  
おはようございませう

おはようございませう  
おはようございませう  
おはようございませう

おはようございませう  
おはようございませう  
おはようございませう

おはようございませう  
おはようございませう  
おはようございませう

おはようございませう  
おはようございませう  
おはようございませう

おはようございませう

朝鮮牛肉丸 大百金朱  
小百金朱  
 牛一ひのを補ひまん  
 せのまをばあめを  
 あまやきとまの  
 人あまのこは  
 下はまのまの  
 厚仁氏製

朝鮮牛肉丸 大百金朱  
小百金朱  
 牛一ひのを補ひまん  
 せのまをばあめを  
 あまやきとまの  
 人あまのこは  
 下はまのまの  
 厚仁氏製

朝鮮牛肉丸 大百金朱  
小百金朱  
 牛一ひのを補ひまん  
 せのまをばあめを  
 あまやきとまの  
 人あまのこは  
 下はまのまの  
 厚仁氏製

朝鮮牛肉丸 大百金朱  
小百金朱  
 牛一ひのを補ひまん  
 せのまをばあめを  
 あまやきとまの  
 人あまのこは  
 下はまのまの  
 厚仁氏製

為永春水作歌川國貞画



